

立花高等学校通信 ～ゆっくり・のんびり・まったり～	第 22 号 令和8年10月1日 文責 校長
------------------------------	------------------------------

パイルアップ

全国高校生手話パフォーマンス甲子園

先日鳥取県で秋篠宮佳子内親王殿下のご臨席を仰ぎ、上記の大会が開催されました。本校からは青春手話手話倶楽部と名付けられた5名の生徒さんが、校歌を題材にしたパフォーマンスで予選を通過し、全国大会に初出場しました。まずはこの快挙を心から喜び、賞賛したいと思います。非常に誇らしいことです。

このような際、よく他校さんでは校舎に大きく垂れ幕をかけたり、外壁に横断幕をかけたりしてその功績を称えます。場合によっては最寄り駅にもそのよう祝福幕が貼られます。なのになぜ立花高校は同じような表示をしないのでしょうか？

全国大会出場と言う快挙を過小評価しているわけではありません。過去にも書道で全国大会出場を果たした生徒さんもありました。その時も同様に一切の表示を行いませんでした。なぜならば、特別な快挙も、あなた自身が今日登校している頑張りも、また登校できなくても様々な葛藤を親子で抱えながら、あなたの『命』が今日を刻んでいるという奇跡のような事実も、同じように素晴らしいことだと思うからです。

快挙と言うならば、全校生徒さんが毎日毎日快挙を達成しているのです。私はその快挙に順位付けをして特定の誰かに特に大きな賞賛を送ることがどうしても苦手なのです。もちろん予選通過が決まったときは飛び上がって喜んだのですが、その瞬間に全校生徒さんのことを想いました。みんなみんな頑張っているのですから。

手話手話倶楽部の皆さんは全国大会の会場に大きな感動を巻き起こしたそうです。立花の校歌が誰かの心に感動を運んだのです。嬉しいなあ。結果とか本当にどうでもよか。全校生徒さんが校歌を大切に歌ってくれることも最高の快挙なのです。

【来週の予定】

日 曜	学年	1	2	3	4	5	6	7
5 (月)	全学年	月①	月②	月③	月④	月⑤	月⑥	月⑦
6 (火)	全学年	火①	火②	火③	火④	火⑤	火⑥	火⑦
7 (水)	全学年	光輝祭準備				放課後		
8 (木)	全学年	光輝祭準備						放課後
9 (金)	全学年	光輝祭準備						放課後

mamas café 来週の日替わりランチ

5 (月)	6 (火)	7 (水)	8 (木)	9 (金)
鶏そぼろ丼 コロケ みそ汁	回鍋肉 シューマイ スープ	魚のあんかけ 胡瓜とささ身の和え物 スープ	酢鶏 オクラの和え物 みそ汁	ラーメン 餃子 半チャーハン

(今日のイイね!)



9月30日付でご退任された片山裕一副校長先生に代わり、江田哲也先生が副校長に就任されました。(写真左)

また2年AB組担任の椎葉沙姫先生が本日よりご出産にそなえて産休に入られます。母子共にご健康に出産を迎えられますよう心よりお祈りします。

2年AB組のチーム担任団には本日より九鬼壮太先生が加わります。九鬼先生には自分らしさを大切に思い切り担任業務を楽しんで頂きたいです。学校も生徒の皆さんと同じように懸命に『今』を刻んでいっているのです。